

翔

第6号(平成8年10月20日)



山原昌娃きもの着付学院

潮風のシーサイドパークで

授与式並びに発表会

平成3年7月21日



▲笑顔あり涙ありの新講師達

平成三年七月二十一日、和倉シーサイドパークにおいて、山原きもの着付学院の授与式&発表会が行われました。昨年に引き続き野外でということでは、海辺の会場が選ばれました。ここは、その名の通り日本海に面している公園で、園内は大小の回遊式プールもあり舞台装置も整った市民の憩いの場です。

朝から浜風が強く心配されましたが、開刻の七時には風もやわらぎ夏の夜を涼しくしてくれました。

本年度佐世保の総会において、山原きもの着付学院は全国きもの指導者協会の認定校から認証校に昇格しました。各地区で大きく発展している当学院では、これを機会に、金沢、水見地区はそれぞれ別に授与式を持ち、今回の授与式では、七尾、羽咋、田鶴浜、中島地区の指導員、講師、着付士に山原学院長より資格証、

並びに木札が手渡されました。また、学院長は認証校昇格を記念して準師範の七人に感謝状と記念品の大樋長左衛門作の茶碗を贈りました。

続いて各授与者代表から感謝と喜びの辞があり中には感極まり涙ぐむ場面もあり、資格を戴いた重みを感じさせる授与式でした。

この後、来賓の祝辞を戴き発表会にうつりました。

今回の発表会は創意工夫し

眼前に夕闇せまる静かな海が広がる。心配した風もおさまり、実に気持のよい潮風が身体をすりぬける。

舞台では各教室で練習に励んだ帯結びを、一心に仕上げています。一年一年私はお客様になる。少し寂しいが大きな喜びである。

(山原)

野外ステージでの発表会。気になる天候。晴れる事を祈りつつ当日を迎えた。

朝、風がひどい。天気予報を何度も確認する。海辺なので海上保安部にも尋ねる。午後三時、天候の不安を残し「GO」サイン……。

空は味方をしてくれました。関係者一同喜びの内に終了しました。(松井)

たものをと入れながら、自分達が学んだ技術を、しっかりと披露することに重点が置かれ、後に続く方達の励みとなるものでした。

最後に水着姿の美女が、一反の反物で、音楽に合わせて、ドレス姿に変身して踊る舞台を眺めながらビールで乾杯の一時を持ち、平成三年度の授与式、発表会の幕となりました。

きれいに帯、仕上げてね…はい、まかせておいて



▲夜も更けて、ビールで乾杯



▲着付士の証状授与

資格取得者一覽

講師

寺谷 和子

鹿島郡中島町豊田5の52



私は、十年間のブランクがありましたが、

今回大好きな着付をする事が出来、その上講師の資格を頂き、とても嬉しく思っております。着物着付けは奥深いので、まだまだ勉強して行きたいと思います。

荒井 美恵子

小松市符津町夕四十七ノ一



自分で着物が着れたらいいな、この道を

選んで良かったと思います。初めは、しよまで先生に手に手を取って頂いて・・・これからは、より美しく着て着せて、講師という名に恥じない様に頑張ります。

赤島 弘子

金沢市元菊町516



先生方の御指導のおかげで講師の資格を得られ

た事を嬉しく思います。試験場での緊張感は普段味わう事のないものですがそれも良い経験だったと思います。今後もよろしくお願い致します。

川口 博美

金沢市二の宮町イ46番地



何気なく始めた着付でしたが、こ

こまで頑張れるとは思いませんでした。特訓の日は、皆に追いつくのが精一杯でしたが、無事試験に合格出来、嬉しく思いました。資格に負けない様に頑張ります。

宮本 純子

七尾市佐味町34の31



自分で着物が着られたらと着付を習い始め

て、『着る』喜びを知り、『着付ける』喜びを知りました。次はそれを自分のものにし、活用して行きたいと思っています。

久保 みあき

七尾市上府中町モ145-13



先生方のお蔭で講師の資格を取得

致しました。私はすぐに上るので、上らずにもっと勉強したいと思っております。でもとても嬉しいです。まだ未熟ですが、今後もしっかりお願い致します。

北原 峯子

鹿島郡鳥屋町良川



合格通知を受け勤務中にもかかわらず、ラ

ランランと言ふ気分、習う程に奥の深さを知らさ

れ、でも本番では全員ビシリときまった雰囲気を感じた。試験が終わって皆の顔が総ゆるみ。助け合って前進あるのみ。

坂本 光代

金沢市長田212426



講師資格を取得出来た事を嬉しく思

います。資格を得る事により、充実と満足を感じています。年齢を重ねていく程内面の美しさと、シンプルクオリティ・オブライフを目標にしたいと思っています。

嶋田 涼子

金沢市広岡2110123



着付を習い始めた動機は「きれいに着物を

着たい」ただそれだけの単純な想いからでしたが、その奥の深さに引かれ、ここ迄来てしまいました。これを機に尚一層頑張りたいと思います。どうぞよろしく。

高橋 興子

七尾市庵町ム部45番地



着付を始めて三年、大きなタイト

ルを頂戴致しました。私自身漸く着物の多用途に気付いたばかりで、実力の伴わない名ばかりの若輩では御座居ますが、これからもよろしく御指導お願い申し上げます。

安田 由美子

鹿島郡中島町豊田町ヲ部12



一枚の布を時に華やかに時にシンプルにシンプ

ルに立体的に装う。そこには女性の創造の喜びがあると思う。あるがままの自分の内面表現として、真剣に真面目に遊び心も忘れずに着付に取組んで行きたいと思っています。

思い出を
ビデオに

どこへでも出張OK
大原 藤光

TEL (0767) 68-3344

豊川診療所

安田 清

〒929-22
鹿島郡中島町豊田町ヲ部12
TEL 0767-66-0203

石井 富美



七尾市松本町四十三番地
着付を
学び同じ
目標を持
った仲間
とのつな

がりの大切さ。私は日々の
小さな積み重ねが大きな成
功へ結びつく事を身にしみ
て思います。資格を飾りで
なく実力発揮できる様、努
力を惜まず頑張ります。

染田 栄子



富山県氷見市北大町7-33
私は、
自分で着
物が着ら
れて、娘
に晴着を

着せられたらと思ひ、この
教室に入りました。これか
ら自分自身、少しでも、
自信が持てる様、頑張つて
行きたいと思ひます。

鍛治 恵美子



富山県氷見市北大町7-33
子供の
入学式に
自分で着
たいと思

い始めた着付で、仲間に着
てられ、講師の資格を取得
する事が出来た。今度
は成人式に娘に着付ける日
を夢見、家族の協力に感謝
しながら仲間と共に励みた
いです。

鳥内 勝代



富山県氷見市指崎九四五
今やり
たい、や
らねばと
いう気持
で始めた

着付。私をここ迄応援して
下さった良き先生・理解者
に感謝し、感謝の気持ちと初
心を忘れずに、これからの
人生を着付と取組んで頑張
って行きたいと思ひます。

吉田 智亜紀



羽咋市吉崎町イ83
着物姿
で三ッ指
について、
が夢で着
付を始め

ました。この夢今だに過っ
ていませんが、先生方、仲
間の皆様のお蔭でもっと大
きな夢が適いました。本当
に有難うございました。

北山 祥子



羽咋郡志雄町字石坂278番地
暖かな
先生方に
包まれて
やんちゃ
な娘が、

ここまで来ました。これか
らも手取り足取り引っぱっ
て行つて下さい。先生方の
思いに伝えられる様、今後
も努力したいと思ひます。

八十田 静子



鹿島郡鹿西町金丸ケ60-1
日本の
伝統美で
ある着物
に手を通
す。心身

共に新たに、自分を見つ
め、基礎が第一と考へ、い
かに美しく着るか習った事
を思い出す。着る喜び、着
せる楽しみ、これからも勉
強を続けます。よろしく。

堀井 紀子



羽咋市千里浜町B9の4
審査員
席の先生
の祈る様
な目線を

視界に入れながら緊張して
終えた会場の外で、先生の
笑顔を見てほっとした瞬間
を忘れません。充実した一
日でした。諸先生方や家族
に、感謝の気持ちでいっぱ
いです。

平野 外志子



羽咋郡志賀町大島二の20-1
飽きず
に一個の
石を積み
怠けずに
一本の柱

を立て、一歩一歩進みたい。
行きつ戻りつの私ですが又
基礎からじっくり勉強し直
して頑張ります。先生方始
め、全てに対しての感謝の
気持ちを忘れずに。

尾谷 幸子



金沢市大桑町平42-29市住22-102
教わる
立場から
教える立
場へとな
った今、

人に教える難しさを実感し
諸先生方の偉大さに感服し
ています。これからも、山
原先生始め諸先生方を良き
手本とし、益々頑張つて行

きたいと思っています。

平田 佳子



金沢市寺町二の一の一
頑張る
事だけが
取柄の私
が文化セ
ンターの

助手をさせて頂き、講師の
資格迄取得出来ました事は
驚きの一語に尽きます。今
後はライフワークとして一
生着物に関つて行けたら最
高だと思っております。

小塚 美智代



富山県魚津市中央通一四一八
私が着
付を始め
たのは、
帯結びを
自分の手

で出来たらという思いから
でした。習い始めて三年余
り、今では着物は私の生活
に欠かせません。今後は着
物の良さをより多くの人に
伝えられる様頑張ります。

新講師の皆さんの今
後の御活躍を祈念して
おります。



能登の味

大衆割烹
秀よし

☎七尾52...5141



日産自動車指定工場
陸運局指定車検工場
JAF(日本自動車連盟)指定工場

平野自動車株式会社

お車の総合病院

内科(点検・整備・車検・一般整備)
外科(钣金一般・塗装)
整形(フレーム修正・ボデー製作・改造)
救急(車両引揚げ・出張作業・レッカー作業)

羽咋市千代町ハ36番地

TEL (0767) 26-1212
FAX (0767) 26-3663

花火も応援の授与式

金沢教室

竹森 富子

平成三年七月二十七日、金沢教室の授与式が行われました。

六月はじめ、柳が緑を競い合っている頃、私達は授与式に向けて準備を始めました。その中で嬉しかったことが三つあります。

一つ目は、何回も行われた準備会で、メンバーが初めから最後まで全員そろって話し合えたこと。そのお蔭でお互いに意見を交換し合えたし、行き違いもなくスムーズに事が運びました。二つ目は参加人数の誤算です。始めは十七人前後の予定でしたが、何と三十人の方々が参加してくださいました。これは、本当に嬉しい誤算でした。式の中で、新講師六人による基本着付けと、藤間流名取の方による祝いの舞のアトラクションがありました。たくさんの方が見てくださるので、大いに張り切ったことを思います。

三つ目は会場のことです。

これが予算その他で一番難航しましたが、ついに見つけました。それは犀川河畔のセンチュリープラザです。さらに、この日は金沢の花火大会でしたが、私にはこの授与式を祝ってくれたかのように思えました。

式が終わり、努力の甲斐あって見事合格した新講師の人達は、喜びと自信にあふれているようでした。着物を着ることが出来るだけでなく、着物を着てのしぐさや物腰で、さらに美しく装うことが出来るように、また新たな目標を立てて、ステップアップを図ってほしいと思います。また、祝った私達もホッとすると同時に、何とも言えない充実感に包まれていました。

それぞれの思いを込めて見上げる夜空、皆んなの瞳には、大輪の花火がただひたすら美しく輝いていました。

講師資格をいただいて

荒井 美恵子

着付教室に通いはじめは着物に関してあまりにも無知でした。藪下先生の優しくも厳しい御指導のおかげで指導資格をいただき、四年になろうとしていました。この頃、山原学院長より講

師資格をと勧められ、資格を戴く決心をしました。それから二ヶ月間の特訓が始まりました。学院長自らの御指導でした。細かい奥深い勉強でした。いよいよ七月七日、暑い日、京都パークホテルでの試験、緊張しました。そして合格しました。また、一生忘れ

られない七月二十七日、金沢センチュリープラザでの授与式では優しい笑顔で山原学院長から講師木札を手渡された時の感激は、口では云い表わせません。この木札の重み、講師の名に恥じない、一層の努力を重ねていきたいと思えます。ありがとうございました。



▲喜びと緊張の中での授与式



▲笑顔の金沢教室の皆さん

金沢での授与式

尾谷 幸子

七月二十七日金沢での初めての授与式。私達七人にも緊張が走ります。しかしそれも、山原先生、中座先生の暖かい言葉で、感激し、自信へと変わって行きました。「先生のお蔭で講師

になれました」と云った時山原先生は、即座に「いいえ、これは貴女方の力です」と、優しく云ってくださいました。何か問題にぶつかり自信をなくした時、先生のこの言葉を思い出し頑張って行こうと思えます。そして、これから第二回、

三回と、金沢で授与式を開ける様に中座先生を中心に金沢地区の発展に力をつけたいと思います。夜空には、私達七人を祝うかの如く大輪の花火が打ち上げられていました。身も心も、あつーい一日でした。

寺谷内商事
(酒類販売)

田鶴浜町西下
TEL (0767) 68-3338

谷口工務店
谷口 要

鹿島郡田鶴浜町伊久留
TEL (0767) 68-3203

さを感じ、木造の家並に溶けこんで、心の安らぎを覚えることがあります。

思うにわが国でも、人生の大切な節目節目に、きものが衣装の代表として登場することです。生まれた時の産着、成人式、結婚式の振袖、大事な儀式の紋付、そして人生の終りにかかわる喪衣装など、すべてきものが中心になっています。日本人の心に、きものの心が残っているのは何よりの救いです。

女性も、もったきものの美を再認識



伝統美への

こだわり

日本画家
水道秋聖

のこだわりとして、食・住にも増して高い関心が払われたものと思います。この、尊い歴史と伝統の所産として、民族の衣装があることを忘れることはできません。

わが国のきものを考えるとき、その固有の美しさが、あまりにも粗末に考えられているように思われてなりません。都として千年の歴史を刻んだ京都の露路などで、中年女性の素晴らしきものの着こなしに、ハツとする美し

すべきだと思います。洋衣装の、目まぐるしい流行に追いまぐられる生活から、少しは足を洗うべきです。永い生活の歴史につちかわれたわが国のきものは、日本人の美しさそのものです。もっと伝統美にこだわりをもってほしいと思います。美しいものの着こなしこそ、日本の心の美を代表する唯一の財産です。

これに専心しておられる山原学院長に、心から拍手をおくります。

杵旗の里 中島町へ

高さ20mもの赤いラシヤ旗が、元気なかけ声と共に天をつく。烏兜くわぶに天狗面の猿田彦さるたひこが、鉦かねと太鼓の独特なリズムに合わせて体をくねらせて踊る。

二千年以上も前に、この地に渡来したという朝鮮の王子を祀るお祭りで、リズムや方法は現在の朝鮮の祭とそっくりだといわれている。季節風や海流に乗って朝鮮の文化が能登に伝わった証である。

例祭後、本社の神輿を先頭に黄金なす稲穂の原を横切り、岡見堂で盛大なお廻り神事を行なう。（本社の子神輿を中心に各部落の神輿や旗が2回まわる）

秋祭りは稲の成熟を目前にして、その稲穂を神輿に乗った神様に見て頂き、実りの秋を感謝し、稲刈作業が無事終了する事を願う祭である。海の幸・山の幸と共に、稲作以前の畑作の名残りである「赤ずいき」という野菜を必ず供える。

重要無形民族文化財のお
くまふと
熊甲祭に先立ち、9月16日
に中島町豊川地区の日吉神

女の人は、ずいきの酢の物を含め祭りご馳走をつく

社に同一形式で秋祭を行ない、六保の祭と呼ばれている。「保」とは小さな村を意味し、近郷六つの村（現在は七部落）の神社の神輿を中心に赤い幟旗が本社へおどり込む。前後には、本社より奉幣（ほうはい）（神様がのりうつるひまろぎ）を各部落に、お迎えした。



り、着飾って祭を見物に行くと。特に和服姿の若い女性が目をひく。男衆は力一杯幟旗を両手で差し上げ、力を競い合う。

若い女性の気をひくために頭すれすれに「島田崩し」は圧巻である。

逆、旗を倒してみせる妙技機会がありましたら一度ご覧ください。(安田由美子)



MOA山月

助教授 棚 木 千美子

MOA能都センター
〒927-04 石川見鳳至郡能都町崎山2丁目24
TEL (0768) 62-0764 FAX (0768) 62-0759

各種新建材・アルミサッシ・軽量シャッター
住宅器材・クロス貼施工

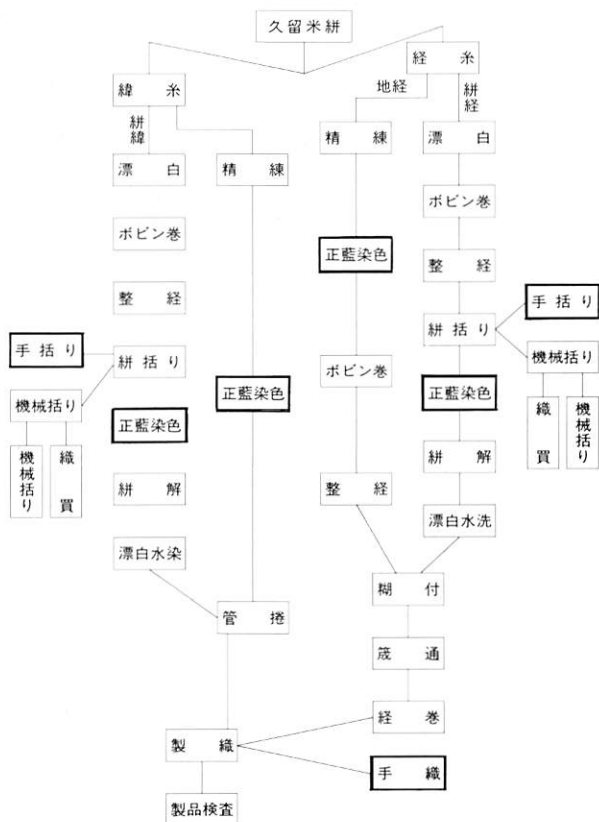
有限会社 清水建材商会

〒925-06 石川県羽咋市宇土野町口7番地
TEL (0767) 26-1033
(夜 間) 26-2617

久留米絣 福岡県



▲絣資料室にて



□ 本枠は重要無形文化財久留米絣の指定要件です。

遠い日、母の姿は絣であった。野良着とし家庭着としていたものは紛れもなくもめんの絣であった。それは久留米、伊予、備後等と名だたる産地のもではなく、名もない処でひっそりと織られたものであったろう。この幼い頃の母の姿を思いおこす絣がどの様な歴史を持ち、現在に至っているかを三大産地の一つ久留米市にそれを探ねる機会をえた。

五月風薫る新緑の中、まず福岡県久留米市郊外の地場産業センタを訪ねる。産地商品の細やかな動きが一目でわかる絣資料室では懐しい文明開化期を描いた絣柄、重厚なお城柄など、代表的な作品の展示、久留米絣を織った古い機械や工程説明等もあり、絣の歴史資料館の役割を果たしている。

たて糸とよこ糸を合わせて一つのかすりを作る。その模様の輪郭がかすれているところが絣の語源である。久留米絣の母とも云われる井上伝（一七八年〜一八六九年）が十三、四歳の頃、すり切れて白くかすれ、まだら模様になっているきものを解きほぐし、ほかしすなわちかすりを考案。布団掛や油車（タンスの上からかぶせる布）が陳列されている。これは嫁入り道具の一つとして自分で絣を織ったり、お嫁さんの身近な方が織ってあげたりしたもので、松竹梅、亀甲などおめでたい名前がついている。



婚礼出張撮影・カラーDPE

やまざき写真

能登部駅前 ☎72-2058
田鶴浜店 ☎68-3158 七尾 ☎52-0758

ヘアースタイルで悩んでいるあなたへ…
YOUはインターナショナルな感覚であなたをイメージアップ!!

ビューティ・パッションユウ

beauty passion

七尾市相生町61番
御予約・お問い合わせは
フリーダイヤル 0120-006030

年間の生産高は手織り、機械織り合わせて約三万五千反、戦前の全盛期昭和二年の二二万反とは比較にならない程下降線を辿っているのは伝統工芸の技術を持つどの織物の里にも云えることである。久留米絣でもやはり、産地活性化の一環として「暮しの中に絣製品を」と、洋服、風景画、ネクタイ、コースター、日傘、等の製品が作られている。

久留米市内から車で15分、広川町に着く。ぶどう棚やいちごハウスの並ぶ田園風景の中に、染め上った糸が風に吹かれて干してある広川町は「藍の里」。八女郡広川町にお住いの森山先生を、お訪ねする。重要無形文化財技術保持者の森山虎雄先生である。

大分県から取り寄せた麻の表皮(粗苧)で手くくりし、たて糸、よこ糸を作る。糸のちぢみを計算に入れての手くぐりである。藍がめが三十〜四十も並ぶ男の工場はうす暗い藍の染場である。ひんやりとし、一瞬身の引きしめる厳しさというか凜としたものを感じさせる。濃度の低い下藍から中藍、濃度の高い上藍があり連続して染め上げる。藍がめから出している棒で絞る、絞っては床のくぼみに打ちつける。打つことによって空気にふれさせ、酸化を早める。濃度の高い方へとこれを三十回〜四十回くりかえし染められてゆく。

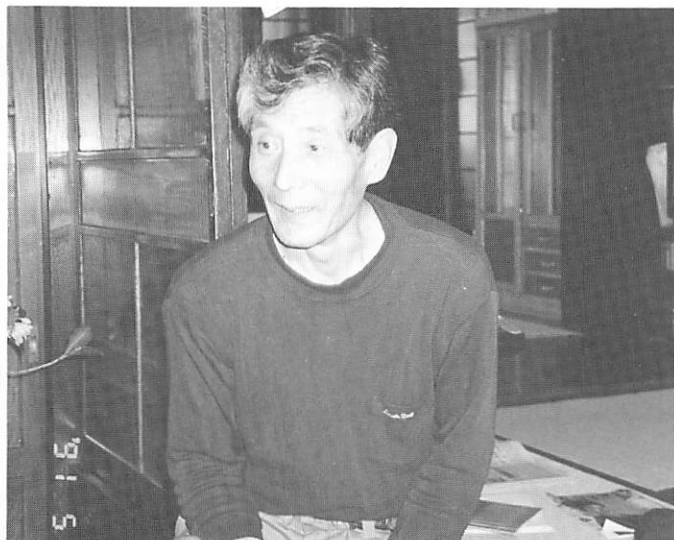
明るい日射しの裏庭に出ると、あいの葉が栽培されていた。あいの葉(たで科)はまだ若葉色をし、このやさしい草がしたたかな藍になるのか不思議に思える。軒下には染め上った明るい藍と濃い藍の糸の輪がいくつも竿に通されて居り、まぶしく眺めた。「染は四ヶ月位で一応覚えられるが藍建は十年かかってまだまだ」と、云われる先生。やっと納得に近いブルーを出せたとのことで、その色をアクセントに使った作品は、今も目に焼きついていてる。

かつては庶民的な普段着であった久留米絣は今、趣味的な外出着として、それも格仕立が中心と聞く。単衣を着る時期が少ないことや、八掛の色で楽しむことなどで給にするようだが、やはり久留米絣はさらりと単衣で着たい。

藍と白の久留米絣に派手さはないが、着物に手を通したとき、顔を引き立てさせる妙を持つのは三十数回藍がめに入り、藍とケンカし、藍と友達になり、藍となじんで藍になった証であろうか。手織りゆえのしなやかさが伝わる。



▲男の工場(染場)にて



▲森山虎雄先生

ブライダルコレクション・カバリング・タオル・ギフト
(renoma・KENZO・im・JinJin etc)

寝環境
おみいし OOIISHI

氷見市北大町7-13 TEL 72-0363

エレクトロニクス・IC・半導体・電子部品
ホビーのトータルショップ・電化製品・無線機器

ハクイ電子

羽咋市川原町(トーマート隣)
TEL 22-5990

呉服 寝具 おく本

〒925 石川県羽咋市千路町
TEL (0767) 24-1331

茶房 器 うつわ

高岡市向野本町23
TEL 21-2872

エッセイ

長崎への旅

織田 しずる

去る五月十九日、佐世保市「ホテル白邸」において指導者協会の総会を兼ねての三泊四日の旅行に、私達八名は夜汽車で出発しました。

総会は、盛大で華やかに行なわれ、その席上で「七尾市、山原昌雄さんの学院は認証校に昇格致しました」と発表されました。会場

の皆様の大きな拍手に、私は感激して涙してしまいました。山原学院が、その功績と、実力を本部に認められ、ようやく全国の諸学院と肩を並べて活動し、更に飛躍する土台ができたのだと云う思いで一杯でした。

まだ華いだ余韻のさめやらぬ会場を後にして、友とオランダ村、長崎の名所を観光しました。又思いもよらず貴婦人になりきり楽しいひとときでした。窓から眺める夜景は宝石



岩戸山古墳にて(撮影者北山祥子さん)

着付の輪

北山祥子

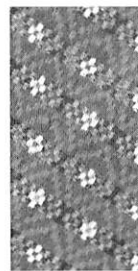
仕事をしておいていざ寝台列車へ！と私の佐世保行きは始まった。

顔は、拝見した事はあるけれど名前も知らない人達の7人での旅行でした。

ところが、その着付けを習っているという共通点だけなのに、和気あいあいとまとまりもあり楽しい2泊3日を過ごす事が出来ました。山原先生がよく言われる、「着付けをしている仲で友

達の輪が広がる。」という事は、こういう出会いやつながりなのだなあと感じました。

久留米かすりの見学では、藍を栽培する所から、すべて手作業で手間暇がかかっている事がよく分かりました。紺の良さ、温味が少しは分かったようで、いつかは是非あの森山先生の紺が着てみたい。



「スポーツ近況」

関塚真紀

テニスを始めて、もう何年もたちました。

学生の頃は試合に出ても負けてばかりで、軟式から硬式に変わった時は、ラケットの持ち方や、ボールの種類が違うので、なかなか上

達せず、ストレス発散どころか、かえってたま一方でした。それでも下手の横好きという事で続けたお陰で最近少し上手になりました。楽しんでスポーツする感覚がわかってきました。

打ち合いをしている時の、ボールがラケットに当たる

時のあの感触。

「スコーン」と、本当に気持ち良い音が響きます。ゲームの緊張感もなかなか

いいものです。たまにだけ、勝った時、思わず「ヤッタネ！」と叫んでしまい、赤面した事もあります。

継続して物事をする事は苦しいけれど、やはりそれに勝る喜びや楽しさを味わえる。当り前の事だけど、最近しみじみと実感しています。

総踊りに参加して

瀬口良子

夏の夜を彩る港町の祭典市民総踊りが、今年も盛大に繰り広げられました。夕闇せまる川測通りには、ほのかな灯りが情緒を醸し出し、踊り手の心を一層弾ませるかの様に盛り上げてくれています。さらりと着流した浴衣姿は、総勢二千五百余人とか、各団体もこの時とばかり揃って総出演、その中でも一際色鮮やかなマリンブルーの染め抜きで人目を引いた浴衣、シャツキと結んだ帯、それが当学院のコスチュームでした。



います。昨年は陰で微笑ましく見物して下さった学院長も今年は列に加わって頂

き皆さんも一段と力が入ったんじゃないでしょうか。練習も余り出来ずの出演でメインステージ前に差し掛る頃曲が変わり手まね、足まねで踊ったのが苦痛でした。以前阿波踊りと、八尾の踊りを見学した事があります。が視光化されているだけに踊る人、見る人、それは他に比類のない圧巻でした。私達の踊りもこれらの踊りにひけをとらないと思いますが、夏の一夜を久しくお逢い出来た皆さんと楽しく交流出来た事が何よりでした。久し振りに心地良い汗をかき夜風を頬に受けながら家路へと着きました。

エッセイ

宮城建設株式会社

代表取締役 中澤雪雄

群馬県勢多郡宮城村大字大前田1675
TEL (0272) 83-3345

お電話いただければすぐ伺います。

全国軽貨物運送協会指定

赤堀急配便

代表者 亀田直一

佐波郡赤堀町下触904-14
TEL (0270) 62-1393(代)

ゆかたおもしろショー

氷見 教室

アットホームな

授与式と親睦会

塚原 春 美

梅雨明け前といえ猛暑の

七月二十八日、氷見で初めての「授与式と親睦会」が、景勝「雨晴ハイツ」で行なわれました。総勢二十五名という小規模なものでしたが、それだけに和気藹々とした楽しい会になりました。

田中先生のご挨拶に始まり、六月二十八日、氷見市農業会館で行なわれた指導員資格試験及び七月七日京都パークホテルで行なわれた講師資格試験の合格者に、資格証が授与されました。学院長から直接戴いた資格証は、きつと、重く感じられたことでしょう。

引き続き行なわれた学院長の講演では、実演をまじえながら立礼の仕方等々。一同、うなづきながら、感心しながら、拝聴致しました。

昼からの親睦会は、新講師の基本着付から始まり、とっておきのかくし芸を披

露する人、自慢のものを披露する人有りて、目の前のご馳走を食べるのを忘れる程でした。

そして、盛り上がりのクライマックスは、誰もが一枚はもっているゆかたを、おもしろく、楽しく着れないものかと考えてできた「ゆかたおもしろショー」

氷見教室のトップモデル達(？)は、恥かしさも忘れ、舞台の上では、堂々(？)と苦心の作を見ていただきました。皆のチョットしたひらめき、アイディアを寄せ集めてできた作品は、まだまだ未熟な所もありますが、一生懸命考えた一人一人に「きもの」「着つけ」の楽しみ、おもしろさを感じとらせてくれました。

氷見教室では初めての経験で、何をどうすれば良いのか分からないままの出演でしたが、皆の協力で、とても心に残るアットホームな会になったことを喜んでおります。

講師資格をいただいて

染田 栄子

青く広い海、真夏にもとけぬ雪を頂いた立山連峰が見わたせる「雨晴ハイツ」で、先日は、氷見教室では初めての「授与式と親睦会」が行なわれました。

授与式で私は、講師資格証と木札をいただきました。



▲顧問の間蔵先生に聞き入る参加者

山原学院長より直接手渡していただいた時、金沢での特訓、京都での試験のことが、走馬灯のように頭の中をめぐり、感激で胸が一杯になりました。

こうして一つの節目を迎える事が出来たのも、山原先生、田中先生の温かい御指導のお蔭と深く感謝しています。また、五月末より毎週日曜日、金沢行きのため、家族にたいへんな迷惑をかけたにもかかわらず、深く理解し、温かく見守ってくれた主人にも感謝しています。本当に、皆さん有りがとうございました。



▲美女、美男子？のあで姿

着付けを通してのつながり

谷 畑 美由紀

7月28日、氷見教室の授与式ならびに、親睦会が行なわれました。出席者全員が係を持ち、会を盛り上げました。山原先生のマナーのお話、新しく講師になられた方の模範演技、ゆかたおもしろショーと、楽しい

一日が過ぎました。私は、司会を担当し、緊張しましたが、周囲の方々の協力で、無事、成し遂げることができました。

授与式の成功はもちろん大切ですが、それ以上に、準備からの全ての行程で、いろいろの世代の人達が話し合い、アイディアを出し合っ

て、私にはない価値観、感性に巡り会え、とてもよい刺激を受けました。

「横のつながりより縦のつながりを積極的に、よい所は多いに盗む」間蔵先生の言葉が印象的でした。

着つけを通して、これからもたくさん事を学んでいきたいと思っています。

エッセイ



スナック
マサ子

氷見市丸の内
TEL 74-2289

Panasonicあなたの街のあなたのお店

ビデオ、テレビ、
オーディオ、電気工事

(有)小林電機商會

氷見市幸町9-3
TEL・FAX(0766)72-0885

Coffee &
Restaurant

樹林

氷見市丸の内
TEL(74)5510

喫茶 & スナック

ブル

本町通り ☎22-3057



着付士

中川 カズ子

鹿島郡鹿西町金丸又れ二二



「きもの」それは、日本人の心のふるさと、自分で着て、着せてあげて、共に喜び、楽しみましょう

和泉 恵子

鹿島郡鳥屋町大槻井部38



俺の表札より立派な木札や。と冷やかす主人、お母さん木のいい匂いするよ。と目を細める娘、ちよっぴり自慢顔の私。先生や仲間の皆の御陰です。

安田 由美子

鹿島郡中島町豊田町ヲ部12



今迄暖味だった所が、透明になっていく感動を覚えしました。先生に着せた時の冷汗の出た緊張感を胸に刻みつつ、体個性に社会性を加えた着付が出来る様頑張ります。

菊盛 栄

七尾市矢田町2号10の3



初めて人に着付けて「さすが！」と言われた時の誇らしさと、「勉強させてもらっている」という気持ちで着付けなさい。という先生の言葉を忘れずに、頑張ります。

堀井 紀子

羽咋市千里浜町ト69の4



「お父さん、あのじゃじゃ馬がこんなに女らしくなってる。見て！お姉ちゃん達の嬉しそうな顔。上手に着せてるわ。」
「ほんとだ！やっぱり俺達の娘だよ。」天国の両親の会話です。

北山 祥子

羽咋郡志雄町字石坂278番地



その人その人に合う着せ方がこんなに難しいものかと改めて思い知らされている今日です。またあの人に着付けてもらいたいと思われる着付士目指して、頑張ります。

酒井 敦子

鹿島郡中島町塩津口部十九



着付を通し出会ってきた人々は、皆さん良い人ばかりで、楽しく続けられる事が出来ました。これからも、学ぶ心を忘れず趣味として、長く続けていきたいと思っています。

由井 裕美

七尾市藤橋町末3915



着付士の資格を得て、大きな喜びを胸に、今日まで身につけた技術を大切に、今後頑張りたいと思います。

中村 みね子

七尾市藤橋町辰部十一四



自分で着物を着られる様になり、又山原先生始め諸先生方の御指導により着付士の資格迄頂き、本当に感謝しております。着付士として恥じない様、努力したいと思っています。

芋塚 佳代

七尾市本府中町カ部32の3



自分で着物を着ればと思っていました。が、今では着付士の資格を頂き、着物と触れる機会も多くなり、着物や着付方を見る目が変わった自分を、少し嬉しく思います。

八十田 静子

鹿島郡鹿島西町金丸ケ60ノ1



私は子供の頃から着物が好きで、嫁いだ頃よく自己満足をしながらかました。美しく着る為に習い始めて三年経ち、若い人達と一緒になので、負けない様頑張っております。

平野 外志子

羽咋郡志賀町大島二の20の1



何の取り柄のない私が、着付を習い人様に役立つ事が出来る様になれるとは……。感謝感激で一杯です。一人着付ける度に難しさが増して行きます。

藤井 久美子

鹿島郡中島町塩津子2



ただ名前だけの「着付士」ではなくて、実際苦い方からお年寄迄、どんな方にも着物を着せ、誰もが満足して頂けるように、これからも勉強していきたいと思っています。

池田 孝子

七尾市川原町18番地



着付を習う事を通して出会った方々、山原先生始め諸先生方、多くの仲間……。一つ一つの出会い、又自分を見つめ直す事でした。十年後輝ける様にさあ、頑張ろう！

沢味 祐子

七尾市佐味町二七三



娘の振袖位着せてやれたらと軽い気持ちで入会しました。その後の経緯で、早くも二年が過ぎました。着物の着付とは、こんなにも難しいものかと、考えている処です。

宮沢 直美

七尾市池崎町ヲ部113甲の4



人に着付ける事を習い始め、練習を重ねる度、胸がときめく。思い通りに着付られた時の喜びは、資格取得という目的を越えた楽しさで一杯でした。

高橋 登喜枝

鳳至郡能都町矢波25字54



人生、一生勉強といえます。いろんな意味での勉強をと思着付士を習い始めました。お陰様で先生の指導の元での勉強がとても役に立っています。

吉田 智亜紀

羽咋市吉崎町イ83



腰紐、前板が何者であるかも知らなかった私が、紐4本を使って着付が出来るなんて、山原先生に感謝、感激です。今後も、教えに基づき、技を磨いていこうと思います。

石端 雅子

鹿島郡鹿西町金丸ヌレ二七



着付士の道には終着駅のないもの!! これからも人との出会いを大切に、ガンバって行きたいと思います。

川井 喜美子

羽咋市釜屋町の18番地



未熟ながらも資格を頂きましたが、無理なく着くずれしない見た目もきれいに着付けて上げられたらと夢見ています。先生方に感謝致しております。有難う御座居ました。

和田 一美子

羽咋市本町コ87



着付士で学んだ事を、一つでも多く自分のものにして一人一人に合った着付を、身につけていけたらと思います。先生のお体で、一人一人が腰ひもの締め加減の練習。本当にお体をはってのご指導に、心から感謝の気持ちでいっぱいです。

松本 敬子

羽咋市東川原町苗代60



自分で着物が着られる様にと始めたのに、お陰様でここまでこれました。着物に親しむ機会があれば幸いです。教えて頂いた事を充分身につけて役立てたいものです。

深身 良子

羽咋市菱分町イ四六番地



この着付士の授業を通じて、今迄気付かなかった細かい所迄、勉強させて頂きました。これから一人でも多くの人を着付け、精進して行きたいと思っております。

北村 優子

羽咋市川原町ア65



着付士のお誘いを受けた時は、期待と不安で一杯でした。楽しくなっていく反面、細かい所でつまずき、緊張の連続でした。山原先生の心暖まる御指導のお陰です。

後平 千恵子

羽咋市川原町テ97



着付を習い始めて三年、自分で着られる様になり、着付士の資格を頂き、又色々な人達との出会いと、とても有意義な三年間でした。これからも頑張りたいと思います。

藤澤 富三江

羽咋市本江町ホ31



着物を「着る喜び」・「着せる喜び」・「たくさんの方々に支えられ、ここ迄来れました。これからは一つ／＼自分のものとして身につく様に、努力したいと思っています。

芳永 喜代子

羽咋市寺家町チ一〇五



やっと受かった着付士の資格試験あの感激を胸に、これからは多くの人々に、喜ばれる着付士になる事を夢見ている私です。先生方の御指導、誠にありがとうございます。

山本 真妙子

羽咋市島出町上一ノ二



自分で着物を着れたらと習い始めて、着付士を取得して、着せる喜びを感じて居ります。今後身につけた事を活かせる様、努力していきます。

石川 真由美

羽咋郡志賀町上棚ノ138



自分で着物が着れたらと思い、習い始めた私ですが御指導された先生方、良き仲間達のお陰で、資格を頂く事が出来本当に感謝しております。

森野 江任子

羽咋市本江町ホ32



着付士の資格を頂いて、今迄以上に着物に接する機会も増えそうです。ね。今後も着物はもっと／＼身近なものに出来るようにと願っています。

野口 弘子

羽咋市島出町フ99-1



先生の親切な教えに感謝しています。共に勉強した皆様、頑張ってくださいね。今後共宜しく願います。

田中 カフミ

羽咋市酒井町末の部8



着付士の資格を頂き、うれしさで一杯です。もっと／＼勉強して「友達達の輪を広げたいな」と思っています。

今崎 ゆかり

羽咋市島出町上2-135



一年半前迄は、着物のたたみ方もわからなかった私ですが、よくぞここまでと我ながら

牧田 和子

羽咋市中央町サ十四ノ五



出発は「自分では着たい」それだけのつもりが、着物の垣根にはまりました。人に着付けるという事は、とても大変でした。でも今、着物そのものが、おもしろいんです。

清水 敬子

羽咋郡志雄町原ホ103



浴衣だけでも一人で着てみたいと始めた着付ですが、皆様のお蔭でここ迄やって来れました。まだまだ未熟ですが、宜敷くお願い致します。



誌上対談

当学院講師の竹内恭子さんが「ミスと倉」としての一年間の任務を終えられました。そこで今日は、山原先生との対談によってこの一年間をふり振り返り、思い出を語って戴きたいと思います。山原先生宜しくお願い致します。

山原——この一年間、すごく成長された様に見えます。

竹内——そうですね、いろいろありますが、まず

考え方が前向きになったことでしょうか。

山原——一年間を通して山の行事があったと思いますが、いつも主役で見られる立場でしたね。とくに気をつけていたことなどありましたか。

竹内——いつも笑顔でいることと、立姿や手の組み方などの仕草に気を使いました。

山原——華やかな行事にも沢山出席されたと思いますが、その中で特に印象に残った出会いがありましたか。

竹内——はい、三人の方がおいでです。



（駐日アメリカ大使）です。大使とは和倉のモントレジャズフェスティバルにお見えになられた時お会いしました。お二人目は元巨人軍監督の王貞治さんです。王さんが和倉にいられた日が丁度誕生日だったので、お会いすることが出来ました。最後の方はアメリカのモントレー在住のティム・芦田さんです。ジャズフェスティバルで最初にお会いしたと思います。それ程、漠然とした出会いだったの

竹内——いつも笑顔でいることと、立姿や手の組み方などの仕草に気を使いました。

山原——華やかな行事にも沢山出席されたと思いますが、その中で特に印象に残った出会いがありましたか。

竹内——はい、三人の方がおいでです。

（駐日アメリカ大使）です。大使とは和倉のモントレジャズフェスティバルにお見えになられた時お会いしました。お二人目は元巨人軍監督の王貞治さんです。王さんが和倉にいられた日が丁度誕生日だったので、お会いすることが出来ました。最後の方はアメリカのモントレー在住のティム・芦田さんです。ジャズフェスティバルで最初にお会いしたと思います。それ程、漠然とした出会いだったの

山原——私もお会いしたようにドキドキして聞かせてもらいました。素

「立礼」のワンポイント

- 礼の前後に相手を見る。
- あいさつ言葉をそえる。
- 両足をそろえる（女性は足先、かかとをつける）。
- 首を折らずに腰から上げる。
- 指先をきれいにそろえる。
- 速さと深さに気をつける。

（手の位置と深さについては左の写真参照）

真礼（ていねいなおじぎ）



行礼（一般的なおじぎ）



草礼（浅いおじぎ）



手先の位置は、ひざ頭につくまで下げる。



手の位置は、太ももの中央まで下げる。



身体を少し前にたおし、手先を少し下げる。

です。でも今では、励ましのお手紙やモントレーの様子等、お知らせ載せております。この様な素敵な方々にお会い出来たことは、「ミスと倉」に選ばれたお陰だと感謝しています。

西陣帯地 京染呉服 製造販売
こばやし
小林 富士雄

〒603 京都市北区紫竹西南町4-2
電話 (075) 491-4180 番

御料理・仕出し・居酒屋

池 亀

池田 哲三

田 鶴 浜 町
☎68-2018

がともうれしく思います。最後に来年のミ
ス和倉に応募する方
のために、アドバイスをお
願ひします。竹内さん
一年間、御苦勞様でし
た。

竹内——チャレンジするとい
うことは、怖いです。
しかし、もし結果がダ

歳時記



ADポイントニューレージ

南 善昭

(初春) 残雪は初春の風物
詩の一つ。山や野、岩かげ、
木かげに残る雪には捨てが
たい風情があります。昔は
残雪の形を鳥や獣など様々
なものに見立てて、季節の
移り変わりを知ったり、農
耕の目安にしたりしました。
雪どけの山を何かに見た
てる風雅な心。そのことを
忘れがちな私たちの現代生
活。私の周りには、バク
チだ、酒だ、と貧困な発想
しかできない人達ばかりで
すが…。

(夏) 主に夏の夕方に降
るにわか雨を夕立という。

メでも恥かしがること
なく「何でも経験だ」
ぐらいに楽に、プラス
思考に考えてみれば、
そこからまた、チャン
スがひろがってくる
と思います。

編集部——先生、竹内さん
有難うございました。

暑い夏の昼下がり、入道雲
がみるみるうちに大きくな
り大粒の雨が落ちてくる。
しかも短時間にどつと降る。
熱帯性の国でスコールと呼
ばれるにわか雨は動植物に
とっては恵みの雨。気温が
下がって涼しくなり、心ま
で洗われるようだ。

(秋) 子供の頃、町中が
ワイワイと高揚している秋
祭りのさな近所の家の前
から何とも言えない濃厚な
甘い香りがする。キンモク
セイだ。銀杏の香りも強烈
に残っている。毎年、秋の
写生大会ではあの悪臭に悩
まされたものです。今はそ
の臭いもなく秋の香のスメ
リング(Smelling)はスー
パーでの松茸でしかない。
(冬) 古来十二月は各家
で僧侶を迎えて経をあげる
のが習わしでした。何軒も
かけもちして巷を走り回る

。きものを着たとき、左上上にして組みます。
。深さ、手の位置共に、洋服の立礼と同じですが、
真礼にゆくにしたがつて指先の重なりは、少しづ
つ開きます。(少なくなる)



ので「師走」と言います。
僧侶に限らず年末は慌ただ
しいもの、泥棒がひんぱん
に活動するのも生活を配慮
してのこと。(防犯課)

諸条件の悪い中、翔の発
刊より編集から印刷、まで
お手伝いして早や二年が経
ちました。何とも感慨深い
ものがあります。それとと
もにいざ提稿する立場にな
ると書くことの難しさを痛
感します。編集はもとより
限られた誌面の中にユニー
クな話題が提供され、新し
い特集等盛り込んで、手作
りの機関誌として「翔」が
発行を重ねられますよう願
っています。
今回は頁数が増し、取材、
撮影、編集等々、大変ご苦
勞様でした。

お知らせ

一月十八日 和倉温泉
加賀屋飛鳥大ホールにて、
「初春帯結びコンテスト」
「装いコンテスト」

表紙写真

会員消息

●結婚しました。

北川 和代(田姓上田)
鳳至郡穴水町曾福下の2
川田由紀子(田姓大橋)
金沢市泉本町五十八二一

●住所変更

小塚 美智代
〒937富山県魚津市中央通り
1の4の8
北陸中日新聞魚津通信局

編集後記

近藤 智代美
〒926七尾市湊町1の24

国体開催の十月、第六号
が出版となり、思い出深い
「翔」となりました。
水道様始め、皆様の御協力
深く感謝申し上げます。
今回は、山原学院長と、竹
内さんの対談で、構成に変
化をつけました。皆さんの
アイデア、アドバイス、お
待ちしています。(藤沢)
「好きでないと出来ません
ね」と私、「いや、使命だ
よ」と間蔵先生。一枚の為
に百枚余の撮影。大変さを
御存知の山原先生は黙って
にっこり。(上島)
八月三日、羽昨のはまぐ
り祭に30名参加して踊った。
七尾国際テント村のねぶた
祭りの跳入の人達に着付の
お手伝いをしました。(松井)

●編集委員

藤沢 久江 上島佐洋子
松井 吉子 安田由美子

〒第六号 平成三年十月二十日発行
発行 全国きもの指導者協会認定校
山原昌雄先生の着付学院
〒926七尾市藤崎町一六二五
TEL(076)52-6211
編集 編集委員会
責任者 藤沢久江
〒926 七尾市田嶋町
TEL(076)68-2245
ADポイントニューレージ
〒923 小松市長崎町4-68
TEL(076)24-3366



日本の美と心—加賀友禅

Daiwaka 大若 本社
愛 夢工房

七尾市大手町通 ☎(0767)53-7111(代)
(橋町1番地) 夜間☎(0767)53-3101

化粧品・ランジェリーの店 般若

HANNYA

氷見市本町18-18 ☎72-1568

ブティック



七尾市橋町77-1番地 TEL(0767)53-7767

豆腐・コンニャク

飯川豆腐店

七尾市作事町
TEL(0767)52-0766



楽しいおくりもの

ニューライフデザイン

Memorial House



「こころ」を優しく包んで贈る時代になりました。クオリティやデザインに自分流を大切に
する時代になりました。「メモリアルハウス ケテ」はこうした時代の提案をします。

- 吹抜のセンターホール(憩いの広場)
- ベーカリーショップ
手づくりパン
- 2Fイベントホール(貸ルーム)
イベント、作品展、会議等にご利用下さい〈洋室3・和室1室〉

生徒募集中

松月流煎茶道教室

草月流華道教室

きもの着付け教室

生活・文化の提案

KQ **KUBO** クオリティ 株式会社
LIFE DESIGN.

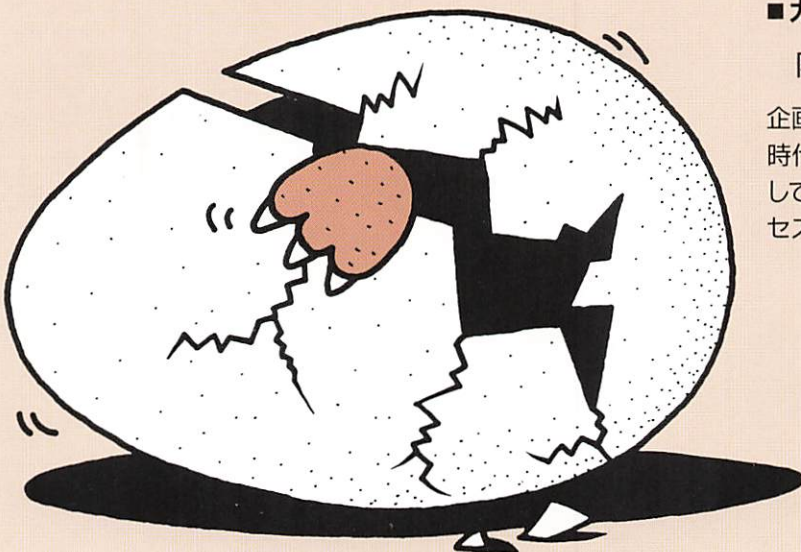
本社・本店 工芸ざらりい **久保**

七尾市府中町13の1 ☎(0767)53-2306

支店 Memorial House **ケテ**

七尾市古府町へ部12 ☎(0767)52-7500

THE BEST PARTNER

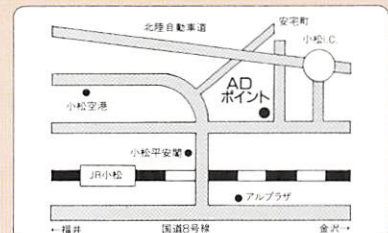


営業品目

- パンフレット ■カタログ ■チラシ
- カラーシール ■ラベル

限られた予算内での最大効果を追求!

企画・デザイン・写真撮影・印刷・完納まで/
時代の流れと共に、次々に新しいモノを生み出
していきます。これが私達のクリエイティブプロ
セスです。



営業社員募集!!

22歳~30歳位...若干名(大卒歓迎)

AD **ADポイント** ニュービレッジ

企画・デザイン・印刷事業

石川県小松市長崎町4丁目68
TEL (0761) 24-2360 FAX 24-2359